

開催日：令和 3 年 8 月 17 日

会議名：令和 3 年市民会館跡地等整備対策特別委員会（8 月 17 日）

○西本ちかこ たくさんの情報をいただき、ありがとうございました。

恐縮ながら私のほうから、5 ページから 7 ページの屋内広場の事業展開等についてと、ほかに 2 点、質問をさせていただきたいと思います。

まず、こちらの料金設定について、無料と有料を基本として検討を継続しますということですが、まず、有料にされる場合、その理由等をお伺いしたいと思います。

こちらについては、2 月にありました特別委員会でも、きょうだいで利用する場合などについて質問が出ておりましたけれども、有料のエリアについてお考えの場合、例えば、利益をどのくらいお考えで、その利益を何に充てられるご予定なのでしょうかとということが 1 点目です。

もう 1 点、「健診などに併せて無料券を配付することとします」とありますけれども、健診は何回ぐらいを想定されていますでしょうか。

また、無料券について、アプリやメールで確認できるようなお考えはありますか。

最後に、車椅子での利用はできますでしょうか。

○中井子育て支援課長 有料の理由というところでございますけれども、こちらのほうでもお示しさせていただいていますとおり、有料、無料、それから低額の有料と、様々議論を重ねてまいりましたけれども、低額有料とさせていただいて、政策的な連携を図っていく、また、有料で得た利益等を通じまして、遊具等の更新、こういったものにも生かしていきたいというふうに考えております。

それから、健診の回数ですが、令和 3 年度の回数で申し上げますと、4 か月健診が 4 8 回、1 歳 8 か月健診が 4 3 回、3 歳 6 か月健診が 4 7 回、2 歳 3 か月健診が 2 4 回、2 歳 5 か月健診が 1 2 回というような状況になっております。

それから、無料券をアプリやメールで確認できるようにということでございます。

運営事業者のほうがこれから決まるということになってまいりますので、こちらの事業者との調整も必要になってくるかとは思いますが、利用者の方の利便性の向上を図るために、どのような取組が可能か、他市の状況も踏まえて検討してまいりたいというふうに考えます。

最後に、車椅子の利用についてでございますけれども、屋内遊び場についても現在、検討を進めているところでございますので、車椅子の方も含め、多くの方にご利用いただけるように、引き続き検討を進めてまいりたいというふうに考えます。

○西本ちかこ 料金についてなんですけれども、様々なご検討を重ねてらっしゃると思うんですが、例えば、お子様連れで2家族来られた場合に、その家庭事情によって、利用できる家庭と利用できない家庭が出てくるのではないかとこのところを懸念しております。

また、市民プールなどのように、わざわざ出向いていくという施設というよりは、子育て支援には健診の一環として、必ず通る場所に、そういうふうにオープンにあって、それで子どもさんが目にしたときに、例えば、有料だから利用できないというようなことが懸念されるのではないかとこのように考えております。今後、そのあたりもご検討いただきたいと思います。

また、紙の無料券を健診の際にお送りすることもご検討中ということなんですけれども、今、お聞きしましたところ、かなり健診の回数も多く感じます。例えば、無料券を発送するような手間もかなりかかってくると思いますし、アプリやメールでも、今後、事業者によって検討すると、調整していくということなんですけれども、例えば、無料券を忘れた場合、そういった問合せであったりとか、お仕事も増えるのではないかなというふうに懸念をしております。

車椅子についてなんですけれども、事例に挙げてらっしゃいます各務原市の遊び創造laboに確認をしてみましたところ、車椅子の車輪を拭いて利用できますし、はだしでも利用できますので、いつでもスタッフにお声かけくださいということをおっしゃっていただきましたので、ぜひ、車椅子も検討されているということですので、できるだけ、通路の段差や幅などにもご配慮いただき、多くの方々に利用いただけるような形を希望したいと思います。

続きまして、2点目、人工台地の復元についてです。

デメリットとして、経費がかかるとありますけれども、スケートボードやボール遊びにとっては、あえて段差があるほうがよいのではとも思いますし、見通しが悪いのか、そのあたりを、今、使用されている方にインタビューして、ご検討されてはいかがでしょうか、ご見解をお願いいたします。

○向田市民会館跡地活用推進課長 委員ご指摘のとおり、実際の利用者のご意見というのも大事だと考えております。

既に広場の利用者に芝生広場でインタビュー等は行っているんですが、また、それ以外のエリア、下の広場なり、噴水広場なりでの利用者についても、アンケートを取るなどの対応を検討していきたいと考えております。

○西本ちかこ 最後になりますけれども、2月16日の特別委員会で、床の輻射冷暖房の施工について、井水からくみ上げた水を冷水、温水に変えた上で流すことによって、輻射による冷暖房を行うとお聞きしております。こちらの井水についての調査は

されてますでしょうか、現状をお聞かせください。

○向田市民会館跡地活用推進課長 現在、調査のほうは実施しております。そこで成分調査等を行いまして、活用についての検討を進めているところです。

○西本ちかこ ちょっと耳にした話で、水質の分析をされているということなんですが、ある方から、鉄分の多い井水を使用した場合、後に修理代がかさみますよというお話を耳にいたしました。

耐用年数については、2月の特別委員会のほうで、建物と耐用年数が同じということをお聞きしておりますけれども、この井水の調査のほうですね、ご注意くださいまして、引き続きよろしく願いいたします。

以上で私の質問を終わらせていただきます。